

特定非営利活動法人日本臨床腫瘍学会

第一回 認定専門医資格試験結果

合格者番号

1	11	21	31	41
2	12	22	32	42
3	13	23	33	43
4	14	25	34	44
5	15	26	35	45
6	16	27	36	46
7	17	28	37	48
8	18	30	39	49
9	19		40	51
10	20			52

52名の受験者のうち47名合格、合格率90%

特定非営利活動法人日本臨床腫瘍学会

専門医認定資格試験 合否判定基準

1) 病歴要約

2人の査読者による査読点が60%以上で総合的に合格と判定された受験者が筆記試験ならびに面接試験にのぞむことが可能。

ただし査読者の1名が不合格と判定した場合は、もう1人の査読者と合議し合否を決定する。2人の査読者とも60点未満の場合は不合格とする。

2) 筆記試験

腫瘍学一般、臨床薬理、インフォームドコンセント、臨床試験、治療学総論、各臓器・領域腫瘍総論、支持療法・緩和医療等についての設問に対し正答率70%以上は合格、70点未満はその年の難易度によって合格ラインを決定する。

3) 面接試験

病歴要約した症例から1例を選択し症例提示を行い、2人の面接官とディスカッションする形で面接試験を実施する。

なかでも実際に診療に携わった症例かどうか、がんの治療、特にがん薬物療法についてEBM、標準的な治療が十分理解・実施されているかどうか、また安全管理、倫理面について評価をする：可以上を合格とする

以上1) 2) 3) を総合的に判断して合否を決定する。